

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【公表番号】特表2017-519784(P2017-519784A)

【公表日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2017-027

【出願番号】特願2016-575488(P2016-575488)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7068 (2006.01)

A 6 1 K 31/7072 (2006.01)

A 6 1 K 31/708 (2006.01)

A 6 1 K 31/7125 (2006.01)

A 6 1 K 31/712 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/7068

A 6 1 K 31/7072

A 6 1 K 31/708

A 6 1 K 31/7125

A 6 1 K 31/712

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 31/12

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

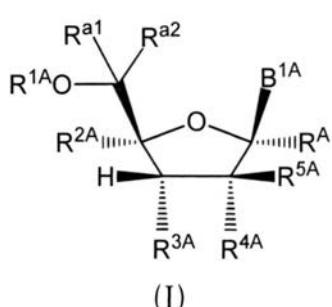
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ウイルス感染を改善または処置するための、有効量の式(I)の化合物、またはその薬学的に許容される塩を含む医薬組成物であつて、前記式(I)の化合物は、構造:

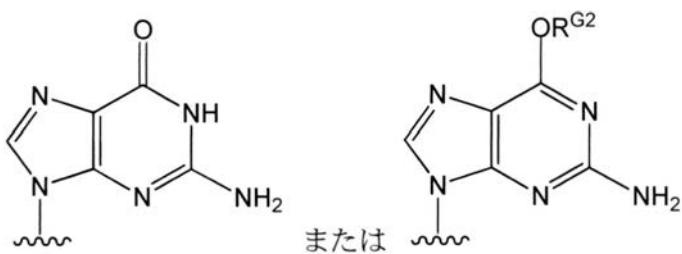
【化1】



(式中:

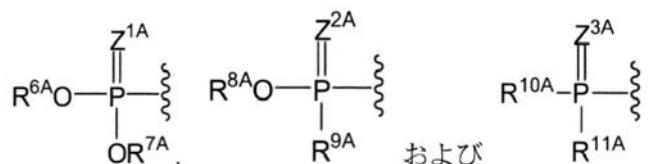
B^{1A} は、

【化2】



であり、ここで、 R^{G2} は、非置換 $C_{1 \sim 6}$ アルキルであり；
 R^{3A} は、ハロ、OH、-OC(=O)R''^A および非置換O-連結-Aミノ酸であり；
 R^{4A} は、OHまたはハロであり；
 R^{a1} および R^{a2} は、独立して、水素または重水素であり；
 R^A は、水素または重水素であり；
 R^{1A} は、水素、

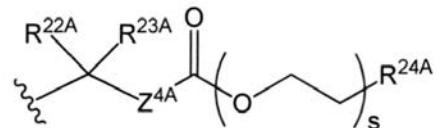
【化3】



からなる群から選択され；

R^{2A} は、ハロまたは- $(CH_2)_{1 \sim 6}$ ハロゲンであり；
 R^{5A} は、非置換 $C_{1 \sim 6}$ アルキル、非置換 $C_{2 \sim 6}$ アルケニルおよび非置換 $C_{2 \sim 6}$ アルキニルからなる群から選択され；
 R^{6A} および R^{7A} は、非存在、水素、および

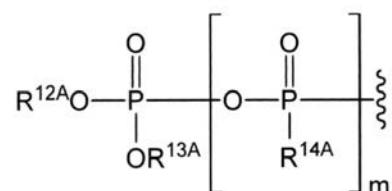
【化4】



からなる群から独立して選択され；または

R^{6A} は、

【化5】



であり、 R^{7A} は、非存在もしくは水素であり；

R^{8A} は、非存在、水素、任意選択で置換されたフェニルまたは任意選択で置換されたナフチルであり；

R^{9A} は、N-連結アラニン、N-連結アスパラギン、N-連結アスパラギン酸塩、N-連結システイン、N-連結グルタミン酸塩、N-連結グルタミン、N-連結グリシン、N-連結プロリン、N-連結セリン、N-連結チロシン、N-連結アルギニン、N-連結ヒスチジン、N-連結イソロイシン、N-連結ロイシン、N-連結リシン、N-連結メチオニン、N-連結フェニルアラニン、N-連結トレオニン、N-連結トリプトファンおよびN-連結バリンからなる群から選択される、任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸、または任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸エステル誘導体であり、前記任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸エステル誘導体は、N-連結アラニン、N-連結アスパラギン、N-連結アスパラギン酸塩、N-連結システイン、N-連結グルタミン酸塩、N-連結グルタミン、N-連結グリシン、N-連結プロリン、N-連結セリン、N-連結チロシン、N-連結アルギニン、N-連結ヒスチジン、N-連結イソロイシン、N-連結ロイシン、N-連結リシン、N-連結メチオニン、N-連結フェニルアラニン、N-連結トレオニン、N-連結トリプトファンおよびN-連結バリンからなる群から選択されるN-連結-アミノ酸の非置換C_{1~6}アルキルエステル、任意選択で置換されたC_{3~6}シクロアルキルエステル、任意選択で置換されたC₆アリールエステル、任意選択で置換されたC₁₀アリールエステル、または任意選択で置換されたベンジルエステルであり；

R^{10A} および R^{11A} は、独立して、N-連結アラニン、N-連結アスパラギン、N-連結アスパラギン酸塩、N-連結システイン、N-連結グルタミン酸塩、N-連結グルタミン、N-連結グリシン、N-連結プロリン、N-連結セリン、N-連結チロシン、N-連結アルギニン、N-連結ヒスチジン、N-連結イソロイシン、N-連結ロイシン、N-連結リシン、N-連結メチオニン、N-連結フェニルアラニン、N-連結トレオニン、N-連結トリプトファンおよびN-連結バリンからなる群から選択される、任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸エステル誘導体であり、前記任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸エステル誘導体は、N-連結アラニン、N-連結アスパラギン、N-連結アスパラギン酸塩、N-連結システイン、N-連結グルタミン酸塩、N-連結グルタミン、N-連結グリシン、N-連結プロリン、N-連結セリン、N-連結チロシン、N-連結アルギニン、N-連結ヒスチジン、N-連結イソロイシン、N-連結ロイシン、N-連結リシン、N-連結メチオニン、N-連結フェニルアラニン、N-連結トレオニン、N-連結トリプトファンおよびN-連結バリンからなる群から選択されるN-連結-アミノ酸の非置換C_{1~6}アルキルエステル、任意選択で置換されたC_{3~6}シクロアルキルエステル、任意選択で置換されたC₆アリールエステル、任意選択で置換されたC₁₀アリールエステル、または任意選択で置換されたベンジルエステルであり；

R^{12A} および R^{13A} は、独立して、非存在または水素であり；

R^{14A} は、O-またはOHであり；

R^{22A} および R^{23A} は、それぞれ水素であり；

R^{24A} は、水素、任意選択で置換されたC_{1~24}アルキル、および任意選択で置換された-O-C_{1~24}アルキルからなる群から選択され；

R''^A は、任意選択で置換されたC_{1~24}アルキルであり；

mは、0または1であり；

sは、0、1、2または3であり；

Z^{1A} 、 Z^{2A} 、 Z^{3A} 、および Z^{4A} は、それぞれOである)を有し；

前記ウイルス感染は、コロナウイルス科(Coronaviridae)ウイルス、トガウイルス科(Togaviridae)ウイルス、ヘペウイルス科(Hepeviridae)ウイルスおよびブニヤウイルス科(Bunyaviridae)ウイルスからなる群から選択されるウイルスによって引き起こされる、医薬組成物。

【請求項 2】

前記ウイルスが、MERS-CoVである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記ウイルスが、SARS-CoVである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記ウイルスが、ベネズエラウマ脳炎ウイルス (Venezuelan equine encephalitis virus) である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記ウイルスが、チクンギニヤウイルス (Chikungunya virus) である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記ウイルスが、コロナウイルス (Coronavirus) である、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

R^{2A}がフルオロである、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

R^{2A}が-(CH₂)_{1~6}Fである、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

R^{4A}がOHである、請求項1から8のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

R^{4A}がフルオロである、請求項1から8のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

R^{5A}が非置換C_{1~6}アルキルである、請求項1から10のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

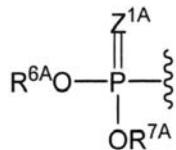
R^{5A}が非置換C_{2~6}アルキニルである、請求項1から10のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

R^{1A}が水素である、請求項1から12のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

R^{1A}が、

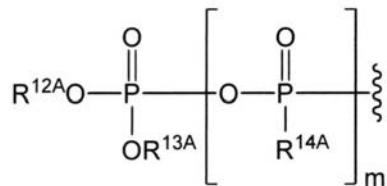
【化6】

である、請求項1から12のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

R^{6A}が、

【化7】

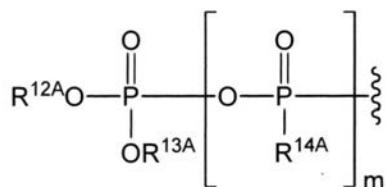


であり； R^{7A} 、 R^{12A} および R^{13A} が、独立して、非存在または水素であり； m が0である、請求項14に記載の医薬組成物。

【請求項16】

R^6A が、

【化8】



であり； R^{7A} 、 R^{12A} および R^{13A} が、独立して、非存在または水素であり； R^{14A} が、 O^- または OH であり； m が1である、請求項14に記載の医薬組成物。

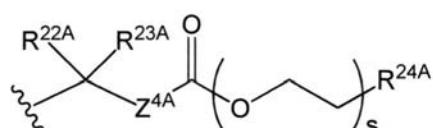
【請求項17】

R^6A および R^7A が、独立して、非存在または水素である、請求項14に記載の医薬組成物。

【請求項18】

R^6A および R^7A が、独立して、

【化9】



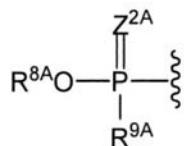
【請求項19】

R^6A および R^7A が、それぞれイソプロピルオキシカルボニルオキシメチルである、請求項18に記載の医薬組成物。

【請求項20】

R^1A が、

【化10】



である、請求項 1 から 12 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 21】

R^{8A} が非置換フェニルである、請求項 20 に記載の医薬組成物。

【請求項 22】

R^{9A} が、N - 連結アラニン、N - 連結アスパラギン、N - 連結アスパラギン酸塩、N - 連結システイン、N - 連結グルタミン酸塩、N - 連結グルタミン、N - 連結グリシン、N - 連結プロリン、N - 連結セリン、N - 連結チロシン、N - 連結アルギニン、N - 連結ヒスチジン、N - 連結イソロイシン、N - 連結ロイシン、N - 連結リシン、N - 連結メチオニン、N - 連結フェニルアラニン、N - 連結トレオニン、N - 連結トリプトファンおよびN - 連結バリンからなる群から選択される、任意選択で置換されたN - 連結 - アミノ酸、または任意選択で置換されたN - 連結 - アミノ酸エステル誘導体であり、前記任意選択で置換されたN - 連結 - アミノ酸エステル誘導体は、N - 連結アラニン、N - 連結アスパラギン、N - 連結アスパラギン酸塩、N - 連結システイン、N - 連結グルタミン酸塩、N - 連結グルタミン、N - 連結グリシン、N - 連結プロリン、N - 連結セリン、N - 連結チロシン、N - 連結アルギニン、N - 連結ヒスチジン、N - 連結イソロイシン、N - 連結ロイシン、N - 連結リシン、N - 連結メチオニン、N - 連結フェニルアラニン、N - 連結トレオニン、N - 連結トリプトファンおよびN - 連結バリンからなる群から選択されるN - 連結 - アミノ酸の非置換C₁ ~ C₆ アルキルエステル、任意選択で置換されたC₃ ~ C₆ シクロアルキルエステル、任意選択で置換されたC₆ アリールエステル、任意選択で置換されたC₁₀ アリールエステル、または任意選択で置換されたベンジルエステルである、請求項 20 から 21 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

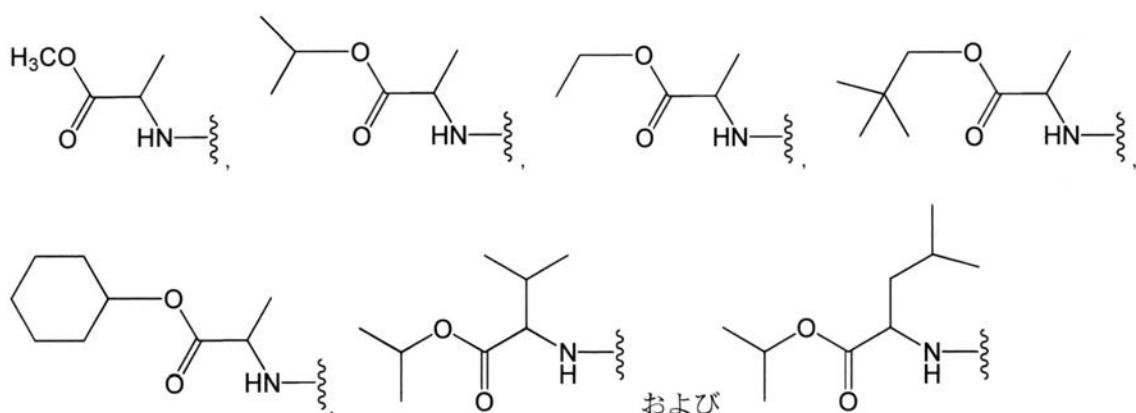
【請求項 23】

R^{9A} が、N - 連結アラニン、N - 連結イソロイシン、N - 連結ロイシンおよびN - 連結バリンからなる群から選択されるN - 連結 - アミノ酸の非置換C₁ ~ C₆ アルキルエステル、または非置換C₃ ~ C₆ シクロアルキルエステルである、請求項 20 から 21 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 24】

R^{9A} が、

【化 11】

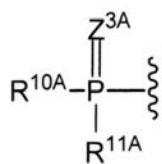


からなる群から選択される、請求項 22 に記載の医薬組成物。

【請求項 25】

R^{1A} が、

【化12】



である、請求項1から12のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項26】

R^{10A} および R^{11A} が、独立して、N-連結アラニン、N-連結アスパラギン、N-連結アスパラギン酸塩、N-連結システィン、N-連結グルタミン酸塩、N-連結グルタミン、N-連結グリシン、N-連結プロリン、N-連結セリン、N-連結チロシン、N-連結アルギニン、N-連結ヒスチジン、N-連結イソロイシン、N-連結ロイシン、N-連結リシン、N-連結メチオニン、N-連結フェニルアラニン、N-連結トレオニン、N-連結トリプトファンおよびN-連結バリンからなる群から選択される、任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸、または任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸エステル誘導体であり、前記任意選択で置換されたN-連結-アミノ酸エステル誘導体は、N-連結アラニン、N-連結アスパラギン、N-連結アスパラギン酸塩、N-連結システィン、N-連結グルタミン酸塩、N-連結グルタミン、N-連結グリシン、N-連結プロリン、N-連結セリン、N-連結チロシン、N-連結アルギニン、N-連結ヒスチジン、N-連結イソロイシン、N-連結ロイシン、N-連結リシン、N-連結メチオニン、N-連結フェニルアラニン、N-連結トレオニン、N-連結トリプトファンおよびN-連結バリンからなる群から選択されるN-連結-アミノ酸の非置換 $C_{1\sim 6}$ アルキルエステル、任意選択で置換された $C_{3\sim 6}$ シクロアルキルエステル、任意選択で置換された C_6 アリールエステル、任意選択で置換された $C_{1\sim 6}$ アリールエステル、または任意選択で置換されたベンジルエステルである、請求項25に記載の医薬組成物。

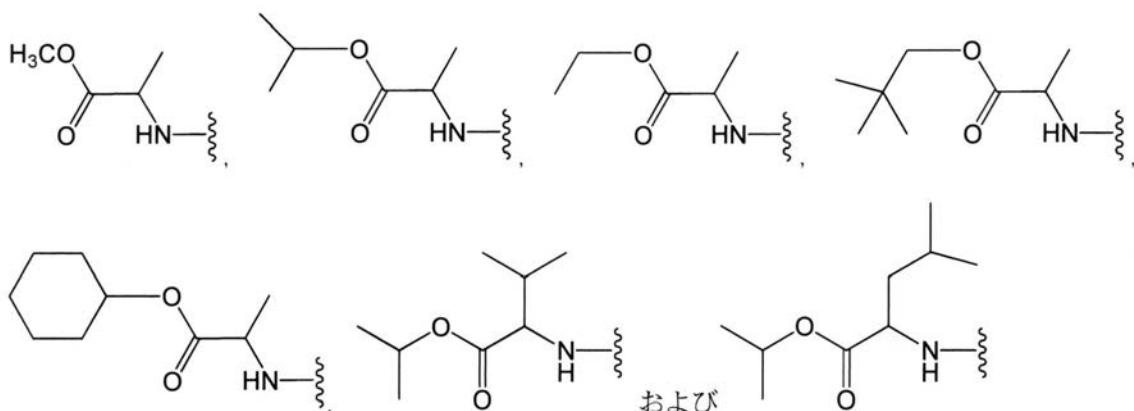
【請求項27】

R^{10A} および R^{11A} が、独立して、N-連結アラニン、N-連結イソロイシン、N-連結ロイシンおよびN-連結バリンからなる群から選択されるN-連結-アミノ酸の非置換 $C_{1\sim 6}$ アルキルエステル、または非置換 $C_{3\sim 6}$ シクロアルキルエステルである、請求項25に記載の医薬組成物。

【請求項28】

R^{10A} および R^{11A} が、独立して、

【化13】



からなる群から選択される、請求項26に記載の医薬組成物。

【請求項29】

R^{3 A} がフルオロである、請求項 1 から 28 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 30】

R^{3 A} がOHである、請求項 1 から 28 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 31】

R^A が水素である、請求項 1 から 30 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

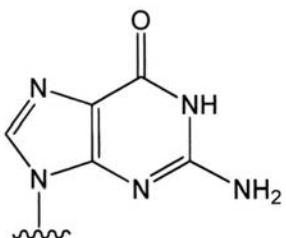
【請求項 32】

R^{a 1} および R^{a 2} が、両方とも水素である、請求項 1 から 31 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 33】

B^{1 A} が、

【化 14】

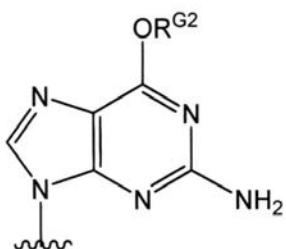


である、請求項 1 から 32 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 34】

B^{1 A} が、

【化 15】



であり、ここで、R^{G 2} は、-CH₂CH₃ である、請求項 1 から 32 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 35】

R^{2 A} が、F であり；

R^{3 A} が、OH または F であり；

R^{4 A} が、OH または F であり；

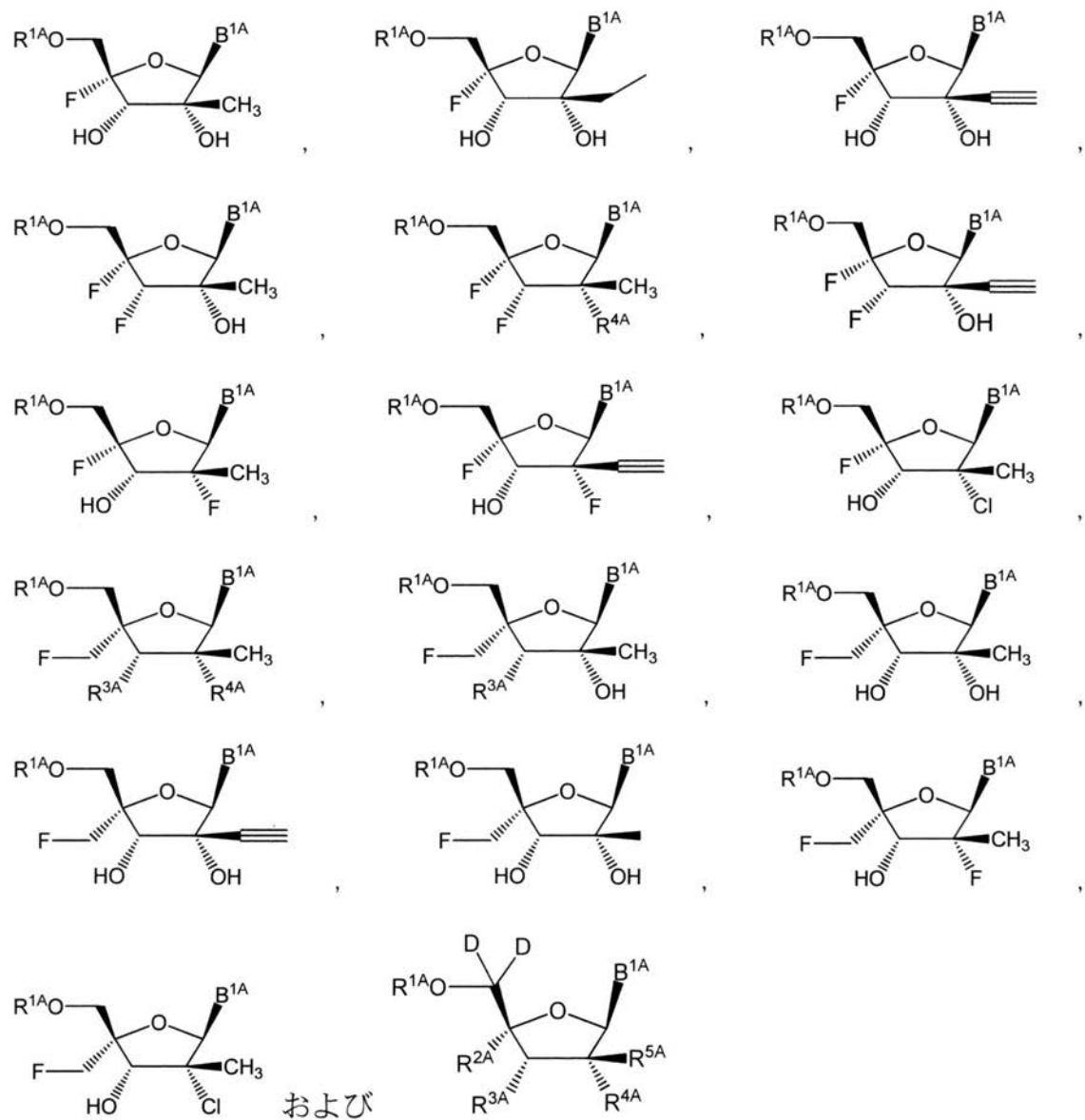
R^{5 A} が、メチルまたはエチニルである、

請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 36】

前記式(I)の化合物が、

【化16】

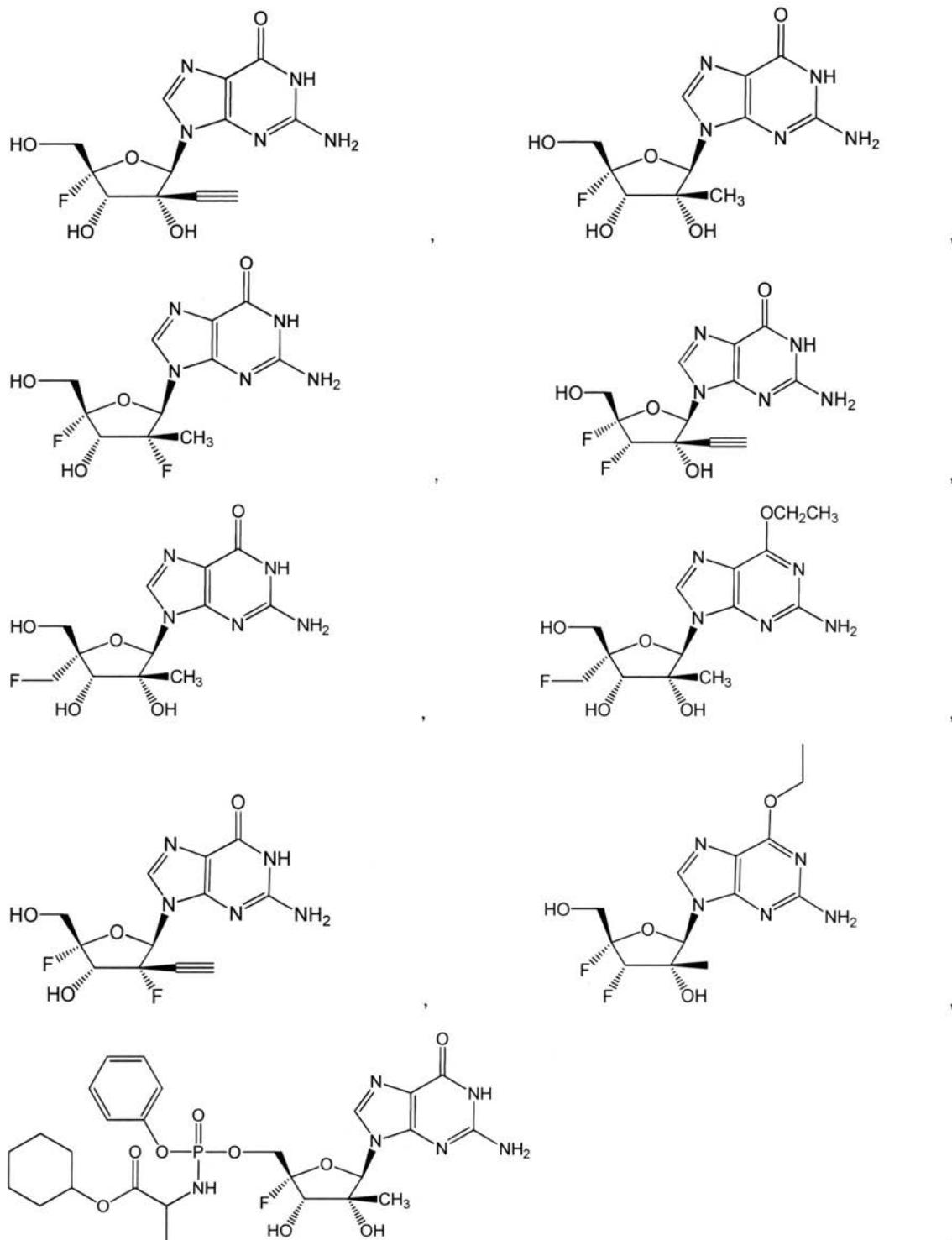


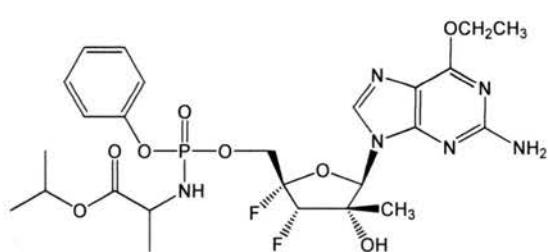
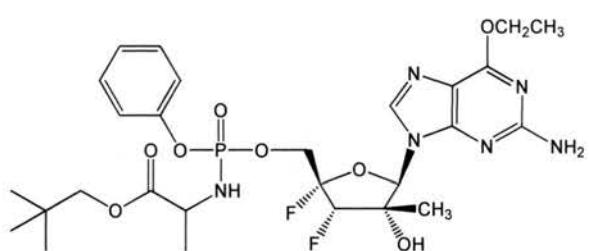
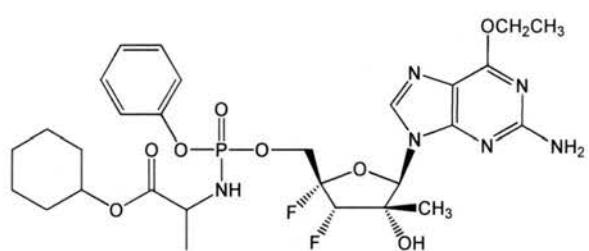
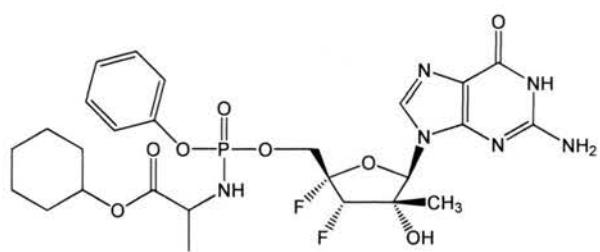
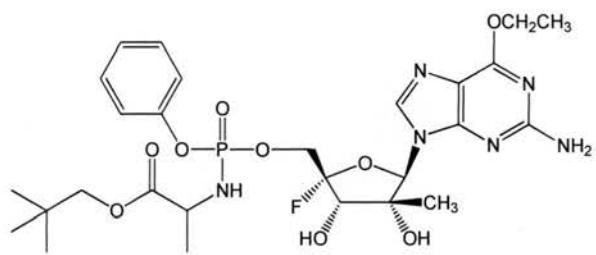
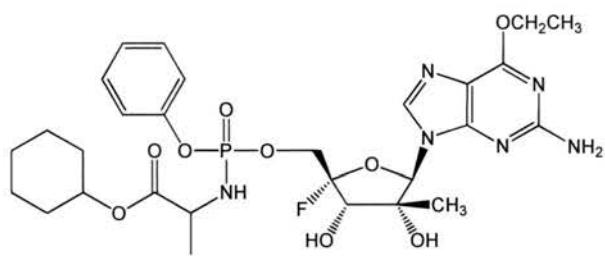
または前述のいずれかの薬学的に許容される塩からなる群から選択される、請求項1から30、33または34のいずれか一項に記載の医薬組成物。

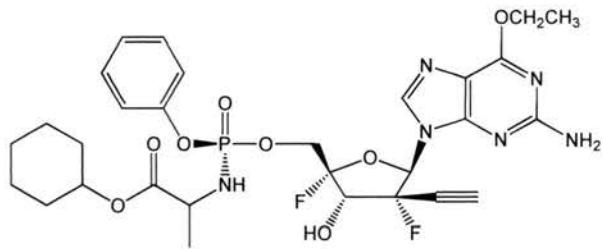
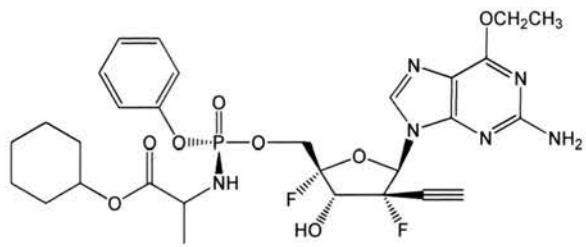
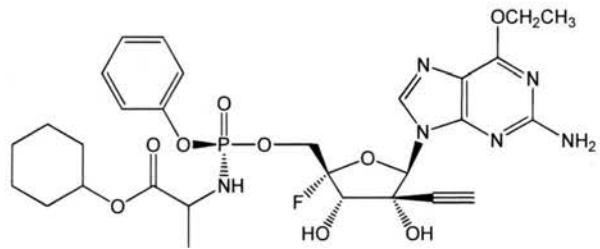
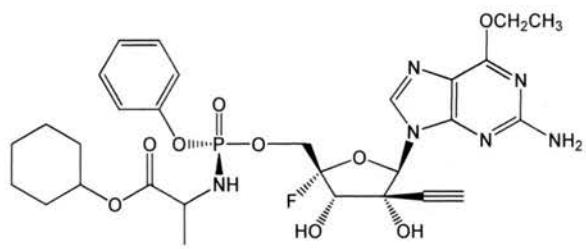
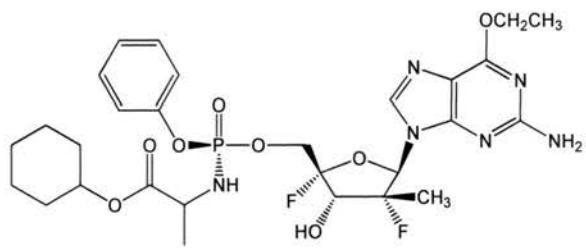
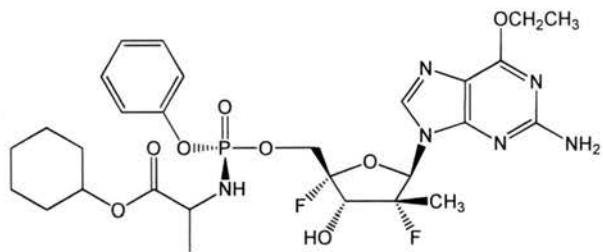
【請求項37】

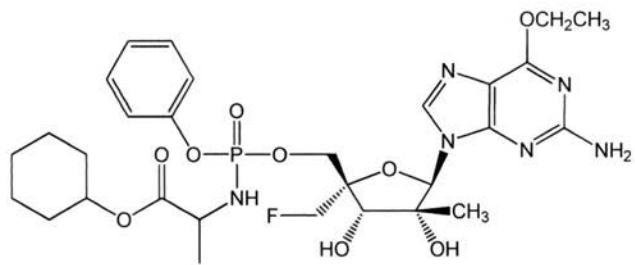
前記化合物が、

【化 17】

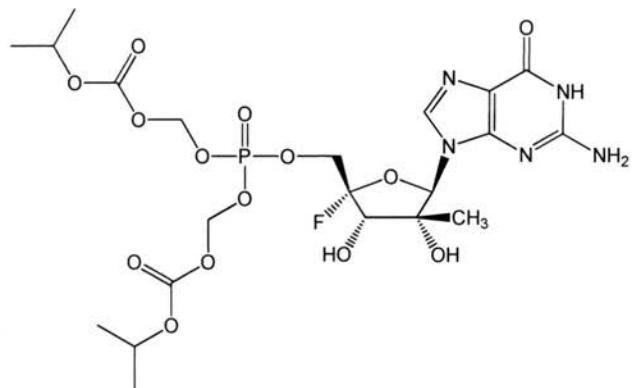




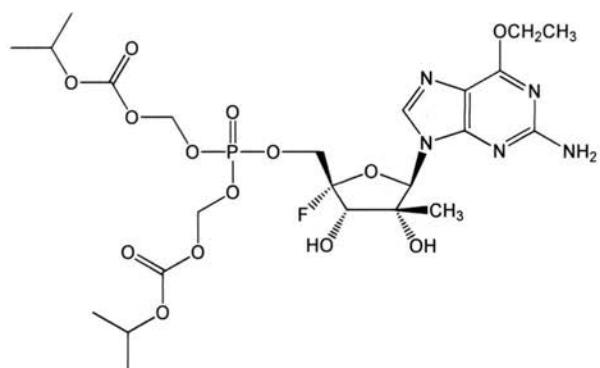




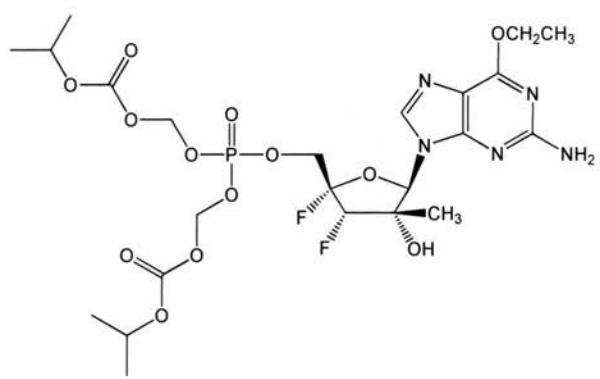
,



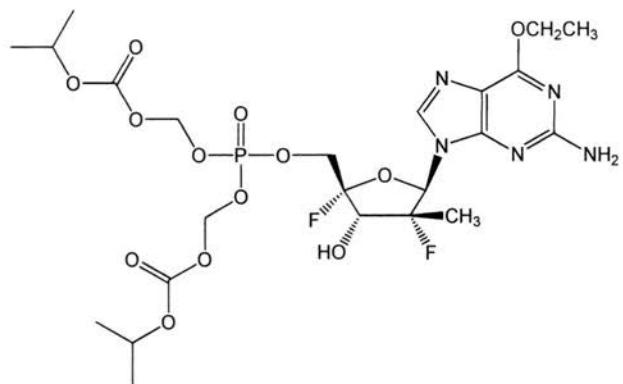
,



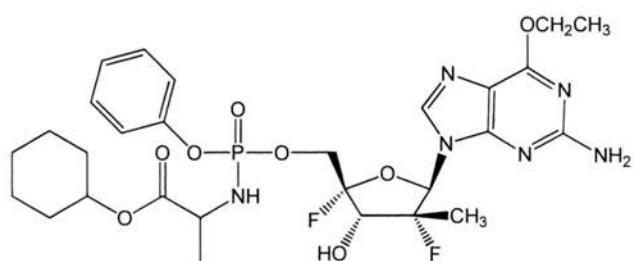
,



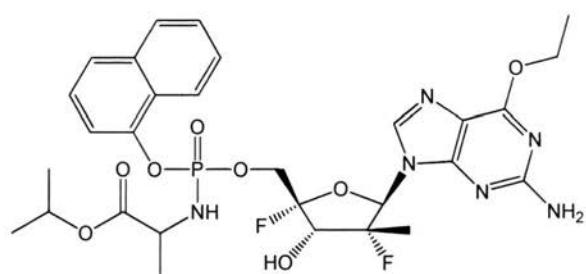
,



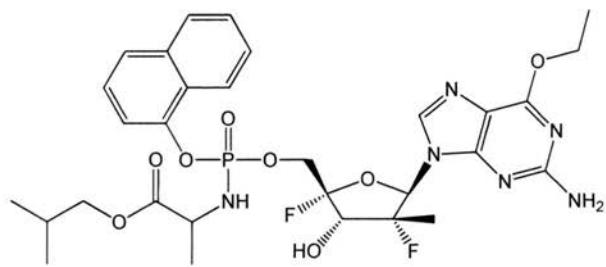
,



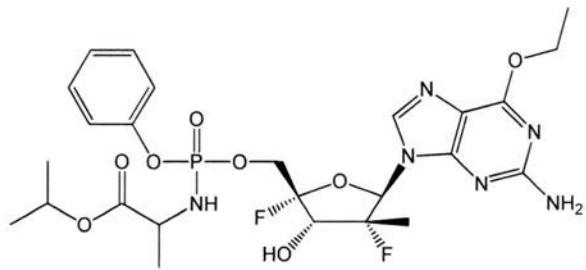
,



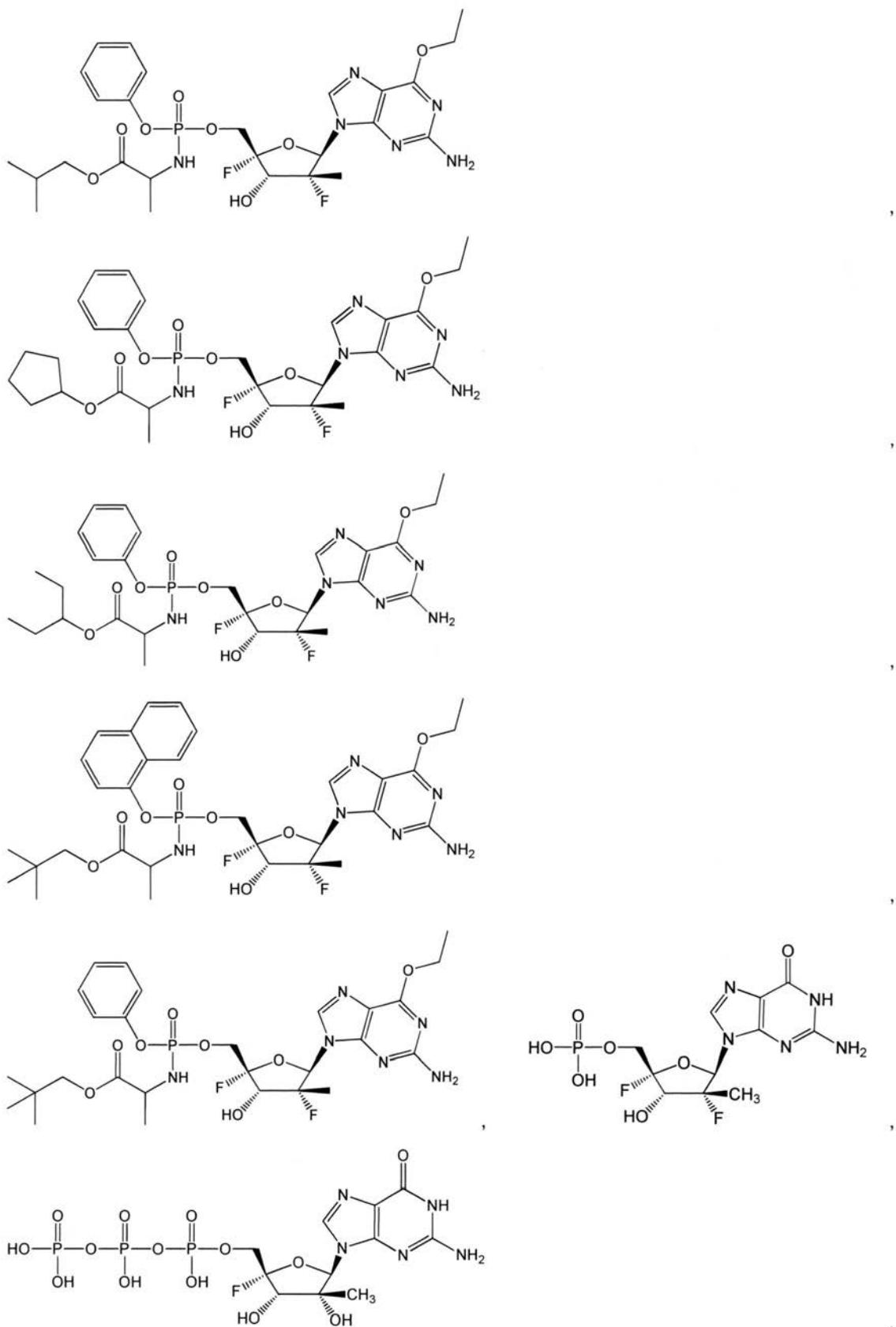
,

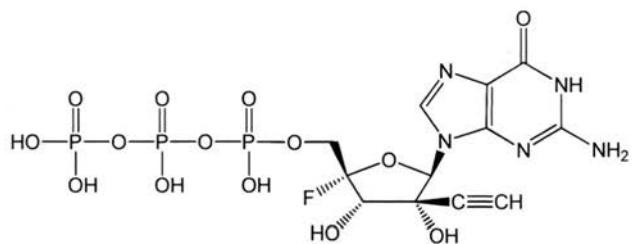


,

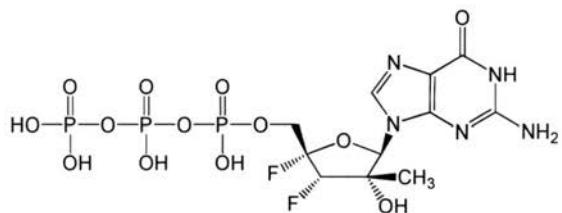


,

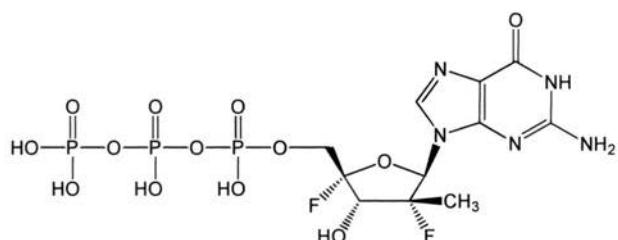




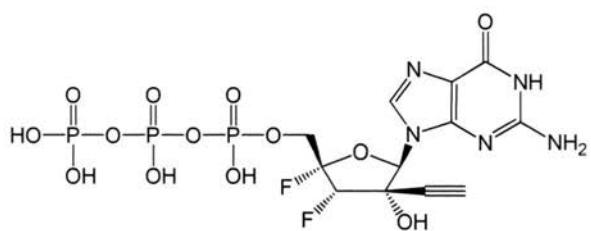
,



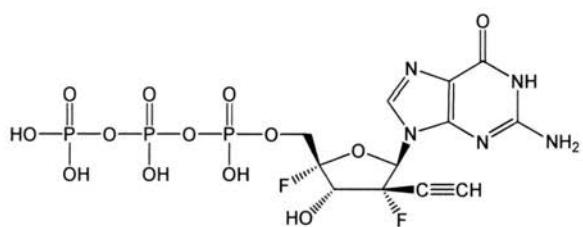
,



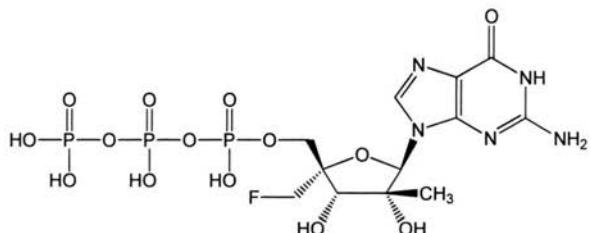
,



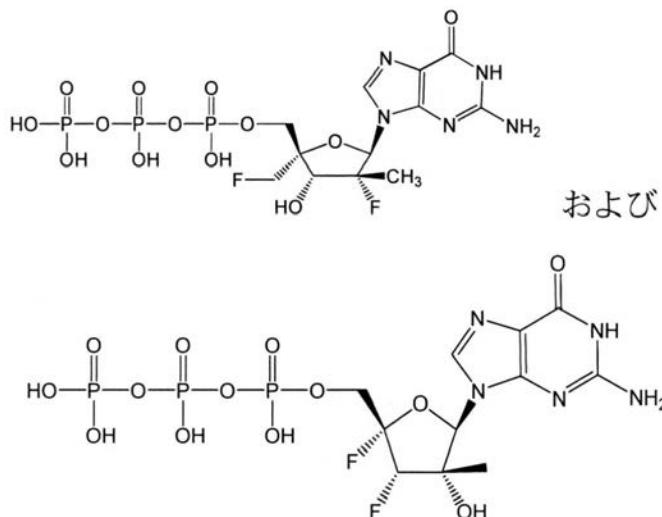
,



,



,

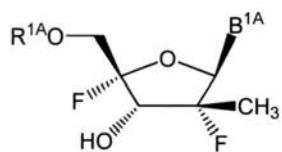


または前述のいずれかの薬学的に許容される塩からなる群から選択される、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 3 8】

前記式 (I) の化合物が、

【化 1 8】

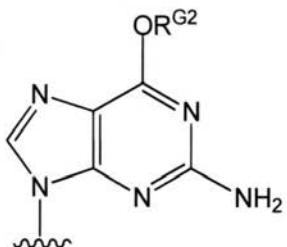


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 3 9】

B^{1A} が、

【化 1 9】



であり、ここで、R^{G2} は、-CH₂CH₃ である、請求項 3 8 に記載の医薬組成物。

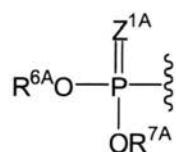
【請求項 4 0】

R^{1A} が H である、請求項 3 8 に記載の医薬組成物。

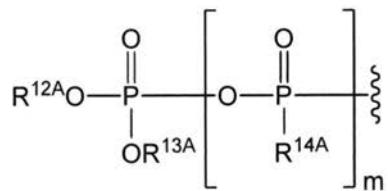
【請求項 4 1】

R^{1A} が、

【化20】

であり； R^{6A} が、

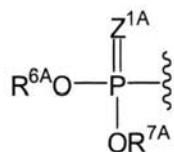
【化21】

であり； R^{7A} 、 R^{12A} および R^{13A} が、独立して、非存在または水素であり； m が1であり； R^{14A} が、 O^- または OH である、請求項38に記載の医薬組成物。

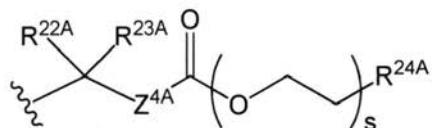
【請求項42】

 R^1 が、

【化22】

であり、 R^{6A} および R^{7A} が、それぞ

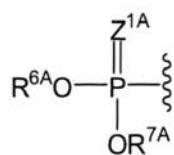
【化23】

であり； s が0であり； R^{22A} および R^{23A} が、それぞれ水素であり； R^{24A} が、非置換tert-ブチルである、請求項38に記載の医薬組成物。

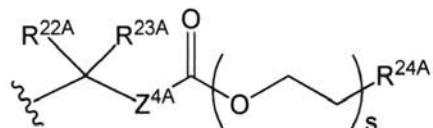
【請求項43】

 R^1 が、

【化24】

であり、 R^{6A} および R^{7A} が、それぞれ

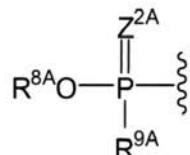
【化25】

であり； s が0であり； R^{22A} および R^{23A} が、それぞれ水素であり； R^{24A} が、非置換O-イソプロピルである、請求項38に記載の医薬組成物。

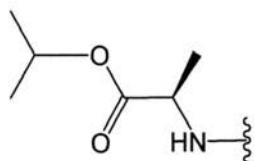
【請求項44】

 R^1A が、

【化26】

であり、 R^{8A} が非置換フェニルであり； R^{9A} が、

【化27】

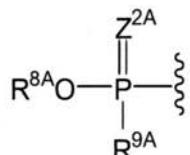


である、請求項38に記載の医薬組成物。

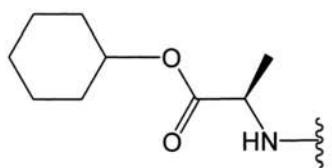
【請求項45】

 R^1A が、

【化28】

であり、 R^{8A} が非置換フェニルであり； R^{9A} が、

【化 2 9】

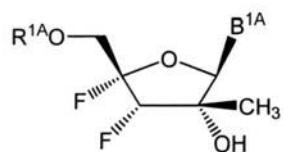


である、請求項 3 8 に記載の医薬組成物。

【請求項 4 6】

前記式 (I) の化合物が、

【化 3 0】

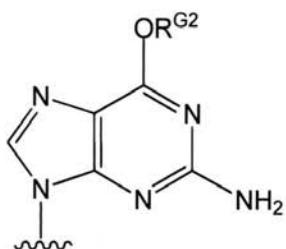


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 4 7】

R^{1A} が、

【化 3 1】



であり、ここで、 R^{G2} は、-CH₂CH₃ である、請求項 4 6 に記載の医薬組成物。

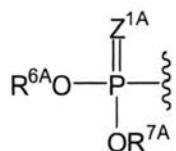
【請求項 4 8】

R^{1A} が H である、請求項 4 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 4 9】

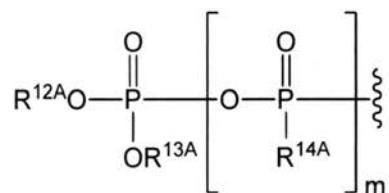
R^{1A} が、

【化 3 2】



であり； R^{6A} が、

【化33】

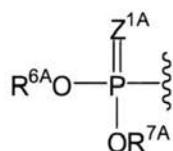


であり； R^{7A} 、 R^{12A} および R^{13A} が、独立して、非存在または水素であり； m が1であり； R^{14A} が、 O^- または OH である、請求項46に記載の医薬組成物。

【請求項50】

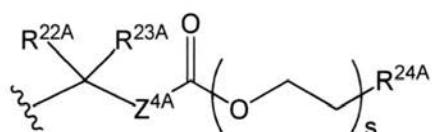
 R^{1A} が、

【化34】



であり、 R^6A および R^7A が、それぞれ

【化35】

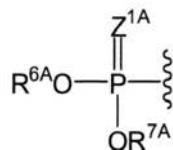


であり； s が0であり； R^{22A} および R^{23A} が、それぞれ水素であり； R^{24A} が、非置換テルト-ブチルである、請求項46に記載の医薬組成物。

【請求項51】

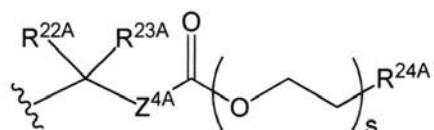
 R^{1A} が、

【化36】



であり、 R^6A および R^7A が、それぞ

【化37】

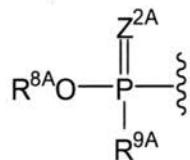


であり； s が 0 であり； R^{22A} および R^{23A} が、それぞれ水素であり； R^{24A} が、非置換 O -イソプロピルである、請求項 4 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 5 2】

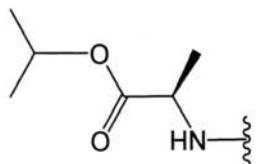
 R^1A が、

【化38】



であり、 R^8A が非置換フェニルであり； R^9A が、

【化39】

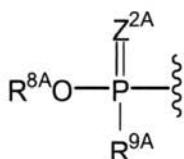


である、請求項 4 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 5 3】

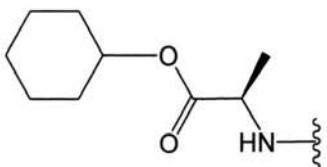
 R^1A が、

【化40】



であり、 R^8A が非置換フェニルであり； R^9A が、

【化41】

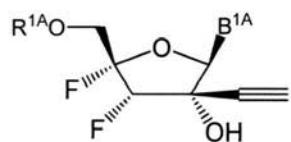


である、請求項 4 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 5 4】

前記式 (I) の化合物が、

【化 4 2】

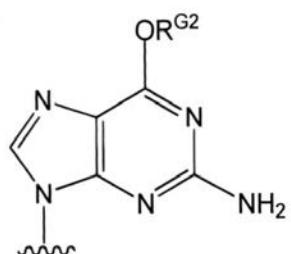


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 5 5】

B^{1A} が、

【化 4 3】



であり、ここで、R^{G2} は、-CH₂CH₃ である、請求項 5 4 に記載の医薬組成物。

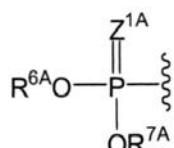
【請求項 5 6】

R^{1A} が H である、請求項 5 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 5 7】

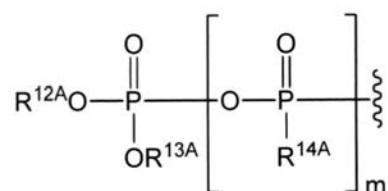
R^{1A} が、

【化 4 4】



であり；R^{6A} が、

【化 4 5】

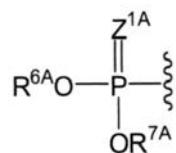


であり；R^{7A}、R^{12A} および R^{13A} が、独立して、非存在または水素であり；m が 1 であり；R^{14A} が、O⁻ または OH である、請求項 5 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 5 8】

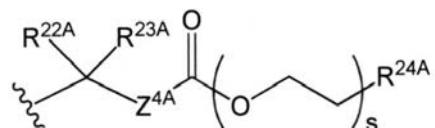
R^{1A} が、

【化 4 6】



であり、 $R^6 A$ および $R^7 A$ が、それぞれ

【化 4 7】

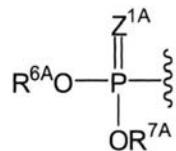


であり； s が 0 であり； $R^{2\ 2\ A}$ および $R^{2\ 3\ A}$ が、それぞれ水素であり； $R^{2\ 4\ A}$ が、非置換 $t\ e\ r\ t$ -ブチルである、請求項 5-4 に記載の医薬組成物。

【請求項 5 9】

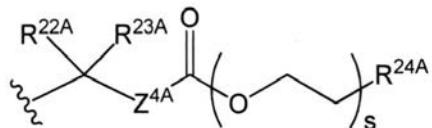
R 1 A が、

【化 4 8】



であり、 $R^6 A$ および $R^7 A$ が、それぞれ

【化 4 9】

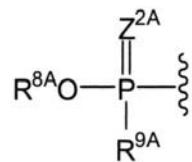


であり； s が 0 であり； R^{2-2A} および R^{2-3A} が、それぞれ水素であり； R^{2-4A} が、非置換 O-イソプロピルである、請求項 5-4 に記載の医薬組成物。

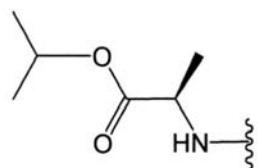
【請求項 60】

R¹Aが、

【化 5 0】



であり、 R^{8A} が非置換フェニルであり； R^{9A} が、
【化51】

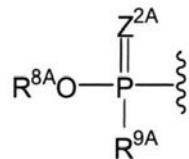


である、請求項54に記載の医薬組成物。

【請求項61】

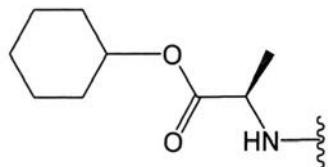
R^{1A} が、

【化52】



であり、 R^{8A} が非置換フェニルであり； R^{9A} が、

【化53】

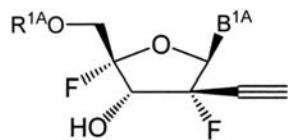


である、請求項54に記載の医薬組成物。

【請求項62】

前記式(I)の化合物が、

【化54】

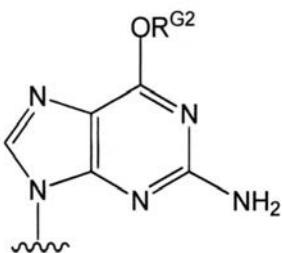


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項63】

B^{1A} が、

【化55】



であり、ここで、 R^{G2} は、 $-\text{CH}_2\text{CH}_3$ である、請求項62に記載の医薬組成物。

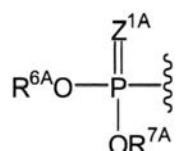
【請求項64】

R^{1A} が H である、請求項62に記載の医薬組成物。

【請求項65】

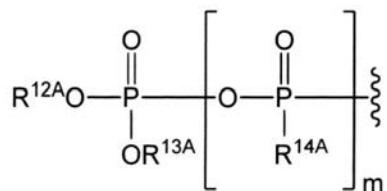
R^{1A} が、

【化56】



であり； R^{6A} が、

【化57】

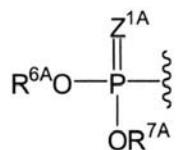


であり； R^{7A} 、 R^{12A} および R^{13A} が、独立して、非存在または水素であり； m が 1 であり； R^{14A} が、 O^- または OH である、請求項62に記載の医薬組成物。

【請求項66】

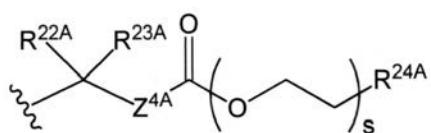
R^{1A} が、

【化58】



であり、 R^{6A} および R^{7A} が、それぞれ

【化 5 9】

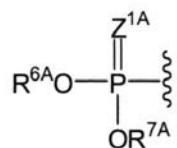


であり；s が 0 であり；R^{2 2 A} および R^{2 3 A} が、それぞれ水素であり；R^{2 4 A} が、非置換 t e r t - プチルである、請求項 6 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 6 7】

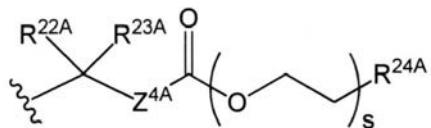
R^{1 A} が、

【化 6 0】



であり、R^{6 A} および R^{7 A} が、それぞれ

【化 6 1】

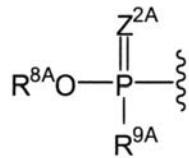


であり；s が 0 であり；R^{2 2 A} および R^{2 3 A} が、それぞれ水素であり；R^{2 4 A} が、非置換 O - イソプロピルである、請求項 6 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 6 8】

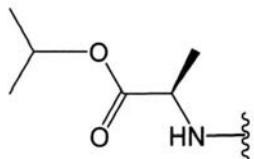
R^{1 A} が、

【化 6 2】



であり、R^{8 A} が非置換フェニルであり；R^{9 A} が、

【化 6 3】

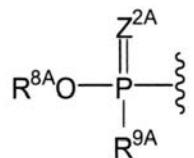


である、請求項 6 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 6 9】

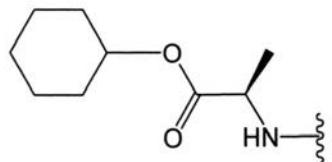
R^{1A} が、

【化 6 4】



であり、 R^{8A} が非置換フェニルであり； R^{9A} が、

【化 6 5】

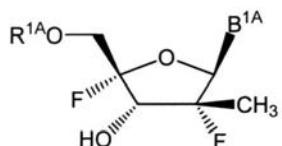


である、請求項 6 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 7 0】

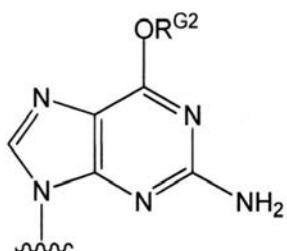
前記化合物が、

【化 6 6】



、またはその薬学的に許容される塩であり、ここで、 B^{1A} は、

【化 6 7】

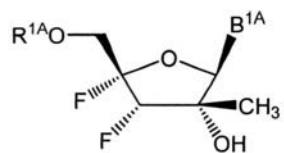


であり； R^{G2} は - CH_2CH_3 であり； R^{1A} は水素である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

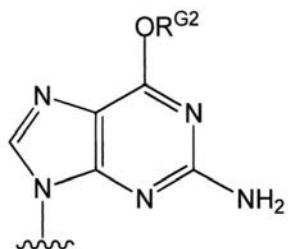
【請求項 7 1】

前記化合物が、

【化68】

、またはその薬学的に許容される塩であり、ここで、B^{1A}は、

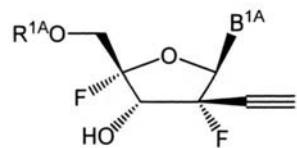
【化69】

であり；R^{G2}は-CH₂CH₃であり；R^{1A}は水素である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

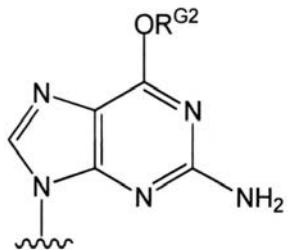
【請求項72】

前記化合物が、

【化70】

、またはその薬学的に許容される塩であり、ここで、B^{1A}は、

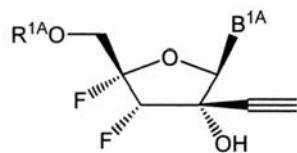
【化71】

であり；R^{G2}は-CH₂CH₃であり；R^{1A}は水素である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

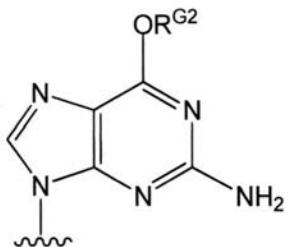
【請求項73】

前記化合物が、

【化72】

、またはその薬学的に許容される塩であり、ここで、B^{1A}は、

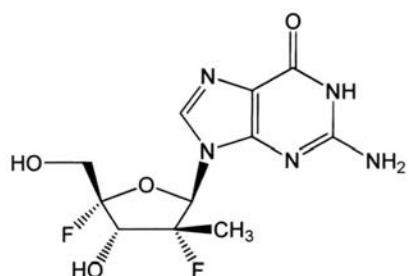
【化73】

であり；R^{G2}は-C₂H₅C₂H₃であり；R^{1A}は水素である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項74】

前記化合物が、

【化74】

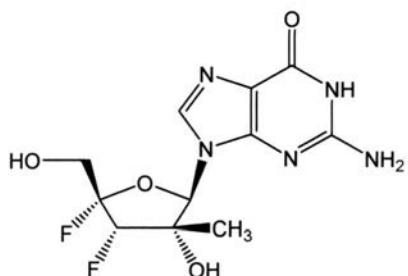


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項75】

前記化合物が、

【化75】

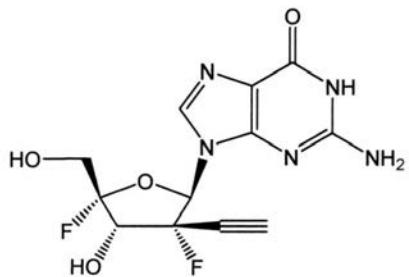


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項76】

前記化合物が、

【化76】

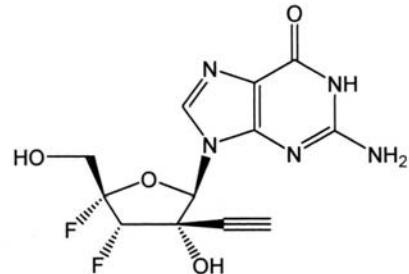


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項77】

前記化合物が、

【化77】

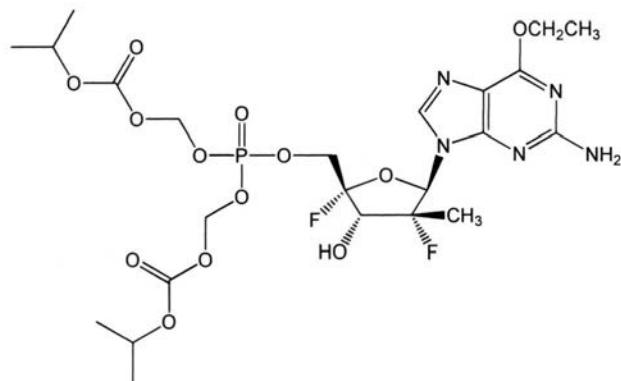


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項78】

前記化合物が、

【化78】

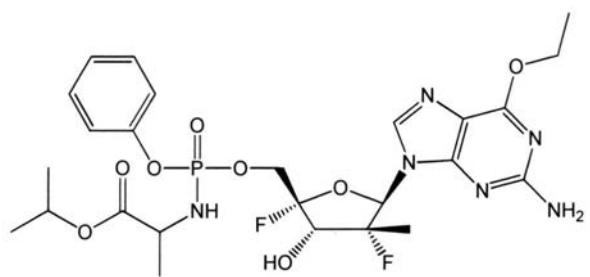


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項79】

前記化合物が、

【化79】

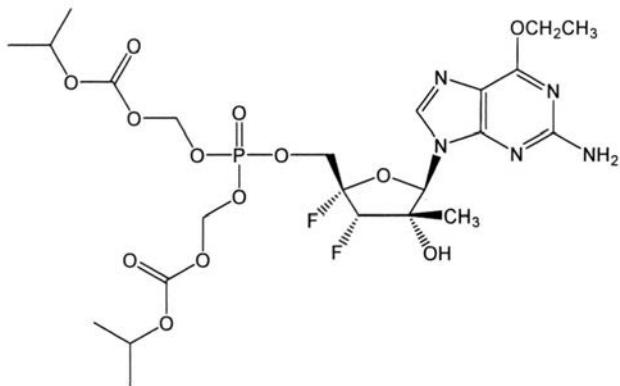


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項80】

前記化合物が、

【化80】

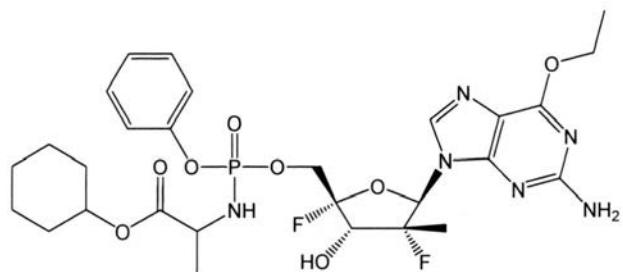


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項81】

前記化合物が、

【化81】

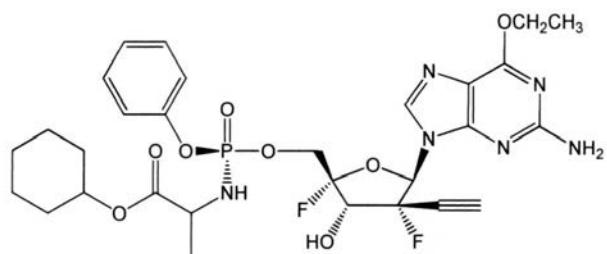


またはその薬学的に許容される塩である、請求項1から6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項82】

前記化合物が、

【化 8 2】

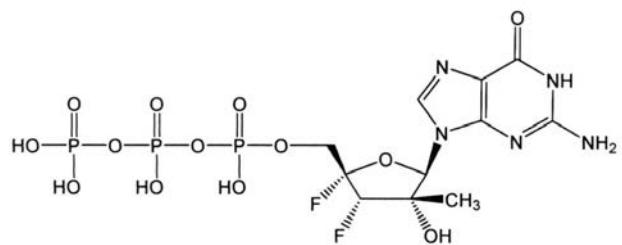


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8 3】

前記化合物が、

【化 8 3】

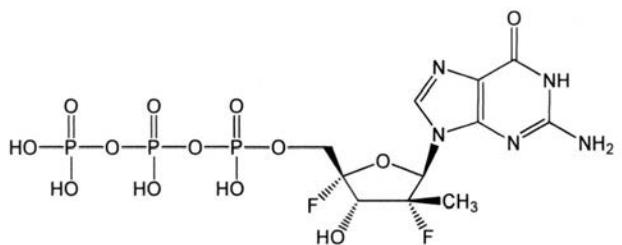


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8 4】

前記化合物が、

【化 8 4】

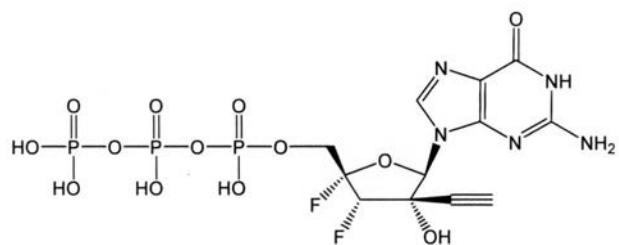


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8 5】

前記化合物が、

【化 8 5】

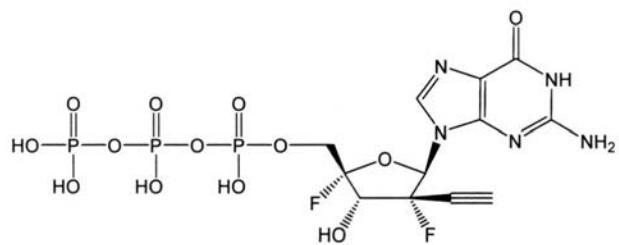


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8 6】

前記化合物が、

【化 8 6】

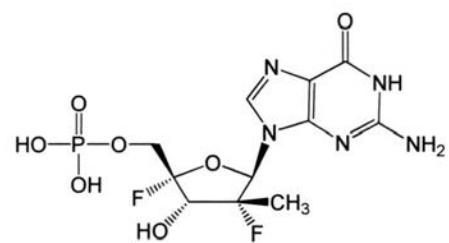


またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 8 7】

前記化合物が、

【化 8 7】



またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の医薬組成物。